

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 中津高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和6年 2月 8日 (木) 14:00～16:00
- 3 開催場所 中津高等学校大会議室
- 4 参加者

会 長	田島 雅子	中津川市教育委員
副会長	糸魚川 謙一	元全日制PTA会長
委 員	矢野 隆彦	中津川市立第二中学校校長 (欠席)
	安江 傳二	定時制同窓会長
	野村 充久	中津川市役所 定住推進部市民協働課 次長兼課長
	山田 佳美	全日制PTA副会長
	松下 嘉広	一般財団法人ヒガシミノ団地代表理事
	宮良 淳子	中京学院大学教授
	吉村 あづさ	図書館ボランティア養成コーディネーター (欠席)
学 校 側	市川 浩通	校長
	田中 誠二	副校長
	磯部 典之	事務部長
	高橋 清仁	教頭
	西尾 豊	全日制教務主任 (欠席)
	青山 理	全日制生徒支援主事
	西山 敏伸	全日制進路支援主事
	西尾 靖彦	定時制教務主任
	岡島 大祐	定時制生徒指導主事

5 会議の概要 (協議事項)

○2年生の弁論大会参観を予定していたが、新型コロナウイルス感染症等で体調不良者多数となり、弁論大会を延期したため、参観はなしとなった。

(1) 令和5年度自己評価・学校関係者評価について

【全日制】

ア. 教務部

意見1：大学でもテストや課題が重なり学生が負担に感じることはある。生徒会役員立候補者が負担軽減を公約に掲げるということは、学校との信頼関係がありよい。

意見2：定期考査の際はその期間だけ勉強をしていたが、評価テストに変わり常に勉強をしているので、評価テストの方がよい。

意見3：生徒や教職員の負担軽減をしながら評価テストを更に改善してほしい。

イ. 生徒支援部

意見1：今は不審者と思われるため地域の人から生徒に挨拶をしづらい。生徒から自主的に挨拶をしてほしい。

ウ. 進路支援部

意見1：来年度に向けての方策案「地元地域と連携し、地元の課題を考え、将来的に地元へ貢献できる人材の育成」について、中津川市も取り組んでいきたい。将来中津川市で活躍できる人材を育成したいと考えている。高校でも実施していくという話を聞いてありがたい。

意見2：地元へ貢献できる生徒が増えているということだが根拠は何か。

⇒ 今年は探究チームに50名以上が希望、参加し、活躍している。

意見3：実業高校の生徒は卒業後地元で活躍、中津高校の生徒は通過地点と感じている。地域の人が考えを変えるとともに、高校から地域に積極的に発信してほしい。

意見4：インターシップ先の企業の選定はどのようにしているか。

⇒ 一般企業はなく、市役所や病院、保育園、学校等だけである。

意見5：インターンシップ先の広がりを持たせると生徒の視野も広がるので、一般企業も今後検討してほしい。

意見6：進路選択に保護者はキーパンソンであるか。

⇒ 保護者の思いや金銭面もあることから進路選択に保護者の考えも反映される。

意見7：就職する生徒もいるか。

⇒ 今年度は警察官1名、昨年度は市役所2名を含めて3名であった。

意見8：秋季研修や小論文指導の廃止は、更によくするための変更なのでよいことである。

意見9：ゲストティーチャーで訪問しているが、生徒には期待している。連携事業を更に実施していきたい。

【定時制】

ア. 教務部

意見1：インターシップはどのように実施しているか。

⇒ 企業研究や職種研究を行い、一般企業を含めインターンシップを積極的に実施している。

意見2：フリースクールや通信制に通う生徒も増加しているが、他人との係わりを学ぶ意味からも定時制できめ細かく支援することが望まれる。

イ. 生徒指導部

意見1：就業率はどれくらいか。

⇒ 約半分の生徒がアルバイトに従事している。

意見2：中津川市内の中学校では「あったかことば運動」「ほかほか言葉運動」を実施している。中高連携して実施できるとよい。

意見3：発達障がいのある生徒は増加傾向である。他校と連携してはどうか。

⇒ 他校とも連携しながら支援方法を向上させたい。

意見4：発達障がいのある学生は大学生にも増えているため、大学職員も毎年研修している。

(2) 令和6年度マニフェスト(案)について

意見1：今回の意見を反映させてもらいたい。

意見2：教職員はマニフェストを把握しているか。

⇒ 年度当初の職員会議に示し、機会があるごとに職員会議等で説明しているの

で、把握している。

意見3：発信力が弱いので、保護者や中学校、地域等に何度も広報してほしい。

意見4：生徒や保護者を対象にしたアンケート結果を参考に教育指導や学校経営を検討してほしい。

(3) その他

①教育課程表、校務運営組織、各種委員会について

6 会議のまとめ

・第3回学校運営協議会では成果と課題について全委員より具体的な評価と助言を得ることができた。成果を今後の本校の魅力化・活性化につなげるようにしたい。新たな取組みについては、分析、検討し、更なる改善をして中津高校が魅力的な学校になるようにしていきたい。地元を愛し、将来地元で活躍する生徒を育成するため、地域との連携を活性化していき、本校の魅力を積極的に保護者や中学校、地域に広報していきたい。